

世界遺産を素材とした授業事例①

学校種別	高等学校
学年	高校3年生
科目	地理A

1. 単元名

生活圏の諸課題と地理的考察

(世界遺産検定3級公式テキストを副読本として使用)

2. 本時について

(1) 本時の主題

身近な地域の地理的課題と地域調査

(2) 本時の目標

世界遺産の概要について理解する。

(3) 本時の展開

	学習内容・学習活動	指導上の工夫	評価
導入 10分	・世界遺産の写真を提示し、名称を答えるクイズをする。	・文化遺産、複合遺産、各州の世界遺産、偏ることなく、まんべんなく出題する。	・クイズに答える。
展開 35分	・世界遺産の概要説明 成り立ちなど ・危機遺産 危機遺産に登録される原因など	・世界遺産の概要を説明する。 ・危機遺産の原因を説明する。 今後の授業展開に必要な観光地化については、少し詳しく説明する。	・授業に積極的に参加する。
まとめ 5分	・授業を受けて、気付いたことをまとめる。	・本時の目標をもう一度説明する。	・授業で気付いたことをまとめる。

3. その他（授業のポイントとなる板書計画や授業スライド、資料など）

- ・別紙資料に授業プリントあり (NO, 1)

世界遺産を素材とした授業事例②

学校種別	高等学校
学年	高校3年生
科目	地理A

1. 単元名

生活圏の諸課題と地理的考察

(世界遺産検定3級公式テキストを副読本として使用)

2. 本時について

(1) 本時の主題

身近な地域の地理的課題と地域調査

(2) 本時の目標

Google Earth を使って世界遺産を調べる。

(3) 本時の展開

	学習内容・学習活動	指導上の工夫	評価
導入 10分	・ Google Earth を実際に使い、使い方の説明をする。	・ 多様な使い方があることを紹介し、多様な機能を使いこなせるように丁寧に説明する。	・ 説明を聞く。
展開 30分	・ Google Earth を使用し、世界遺産を調べる。	・ 1つで終わらず、複数の世界遺産を調べさせる。	・ 世界遺産を調べる。
まとめ 10分	・ Google Earth で調べた世界遺産をプリントにまとめる。	・ 単に調べたことを羅列するだけでなく、Google Earth から見た世界遺産の感想も書かせる。	・ 調べたものをまとめる。

3. その他 (授業のポイントとなる板書計画や授業スライド、資料など)

・ 別紙資料に授業プリントあり (NO, 2)

世界遺産を素材とした授業事例③

学校種別 高等学校
 学年 高校3年生
 科目 地理A

1. 単元名

生活圏の諸課題と地理的考察

(世界遺産検定3級公式テキストを副読本として使用)

2. 本時について

(1) 本時の主題

身近な地域の地理的課題と地域調査

(2) 本時の目標

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産としての価値について理解する。

(3) 本時の展開

	学習内容・学習活動	指導上の工夫	評価
導入 5分	・百舌鳥・古市古墳群に関するグッズを紹介する。	・百舌鳥・古市古墳群に関連するグッズを紹介し、ショップなどがあるなど、観光に力を入れていることも紹介する。	・授業に積極的に参加する。
展開 40分	・大阪初の世界遺産であり、百舌鳥エリア・古市エリアに多く分布していることを説明する。 ・世界遺産の評価基準を説明	・百舌鳥エリア・古市エリアにある古墳の分布図を提示しながら進める。 先生：「百舌鳥エリア・古市エリアは何市にあるか知っている人？」 ※本校は大阪市内にある学校だが、古市エリアの藤井寺市・羽曳野市を知らない生徒も居る…。 先生：「地図を見て、思ったことを挙げてみよう。」 生徒：「こんなに古墳がたくさんあるなんて知らなかった。」 「仁徳天皇陵古墳以外にこんなにあるの？」 ・評価基準は難しいので、かみ	・授業に積極的に参加する。

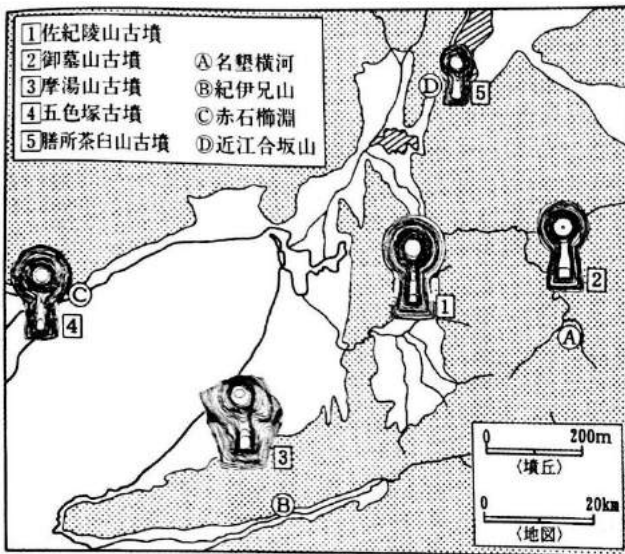
	<p>する。iii、ivの評価基準で登録されていることと、その内容も説明する。</p>	<p>砕いて、わかりやすく説明するように心がける。 先生：(登録基準の表を見せて) 「百舌鳥・古市古墳群は、評価基準の何番に当てはまるか考えてみよう。」 ※正解はiii、ivであることを伝え、なぜ、iii、ivが該当するのかを解説する(授業プリントNO,3参照)。 ・解説の際、神戸市にある五色塚古墳の写真を掲示(下記写真参照)する。 先生：「この古墳は、どうして海に向かって造られているのか？」 生徒：「外国の人が見た時に驚かすため。」 先生：「海外から来た人たちに権威を見せるために海に向かって造られた。」 (授業プリントNO,3 図3、4と下記資料参照) ・他の墳墓が世界遺産になっている例として、「秦の始皇帝陵」「メンフィスのピラミッド地帯」も紹介し、高さや大きさなどを比較する。</p>	
<p>まとめ 5分</p>	<p>・授業を受けて、気付いたことをまとめる。</p>	<p>・本時の目標をもう一度説明する。</p>	<p>・授業で気付いたことをまとめる。</p>

3. その他(授業のポイントとなる板書計画や授業スライド、資料など)

- ・別紙資料に授業プリントあり(NO,3)

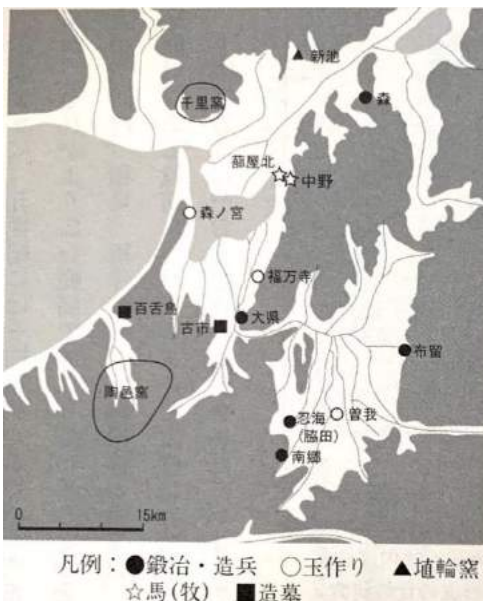


五色塚古墳



下垣仁志による佐紀陵山類型の前方後円墳分布

(高木博志・山田邦和 (2011年) 『歴史の中の天皇陵』 思文閣出版より)



畿内中枢部の大規模生産工房の分布

(高木博志・山田邦和 (2011年)『歴史の中の天皇陵』思文閣出版より)



百舌鳥エリアと古市エリア

(世界遺産検定事務局 (2020年)『世界遺産検定1級公式テキスト』世界遺産アカデミーより)

参考文献

- ・世界遺産検定事務局 (2020年)
『世界遺産検定1級公式テキスト』世界遺産アカデミー
- ・高木博志・山田邦和 (2011年)
『歴史の中の天皇陵』思文閣出版
- ・「陵墓限定公開」40周年記念シンポジウム実行委員会 (2021年)
『文化財としての「陵墓と世界遺産」－「陵墓限定公開」40周年記念シンポジウム』
新泉社
- ・今尾文昭・高木博志 (2017年)
『世界遺産と天皇陵古墳を問う』思文閣出版
- ・五十嵐敬喜・岩槻邦男・西村幸夫・松浦晃一郎 (2013年)
『古墳文化の煌めき 百舌鳥・古市古墳群を世界遺産に』ブックエンド

世界遺産を素材とした授業事例④

学校種別 高等学校
 学年 高校3年生
 科目 地理A

1. 単元名

生活圏の諸課題と地理的考察

(世界遺産検定3級公式テキストを副読本として使用)

2. 本時について

(1) 本時の主題

身近な地域の地理的課題と地域調査

(2) 本時の目標

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録について理解する。

(3) 本時の展開

	学習内容・学習活動	指導上の工夫	評価
導入 5分	・前時の復習をする。	・前回の内容を思い出させる。	・授業に積極的に参加する。
展開 40分	<p>・世界遺産登録の際に重要になる「真正性」「完全性」の説明をする。</p> <p>・小中高の歴史の教科書で、「仁徳天皇陵古墳（大仙古墳）」の表記が記載された資料を提示する。</p> <p>・百舌鳥エリア・古市エリアの編年表を提示する。その後、「古事記」「日本書紀」の説明と、「大王」「天皇」の呼</p>	<p>・「真正性」「完全性」をかみ砕いてわかりやすく説明する。</p> <p>・なぜ、「仁徳天皇陵古墳（大仙古墳）」の表記が複数あるのか、気付かせる。 (授業プリント NO, 4表1～3参照) 先生:「表1を見て、みんなは小学校の時、どの名称で習った?」 ※表2・3も同様に発問し、様々な呼称があることに気付かせる。</p> <p>・「仁徳天皇陵古墳（大仙古墳）」が造られたのは、4世紀～6世紀頃、「古事記」「日本書紀」が作成されたのは8世紀であ</p>	・授業に積極的に参加する。

	<p>び名について説明する。</p> <p>・宮内庁や文化財保護法の陵墓の扱いについて説明する。</p> <p>・ここまでの授業内容を受けて、自分の考えをまとめさせる。</p>	<p>り、「仁徳天皇陵古墳（大仙古墳）」が完成して、数百年が経っていることに気付かせる。</p> <p>（授業プリント NO,3 図2 参照）</p> <p>先生：「例えば、みんなは、今から200年前に伝わったことを正式な情報として扱えますか？」</p> <p>生徒：「今から200年前のこと、資料や証拠が残ってない限りは信じ難い。」</p> <p>また、「大王」は5世紀、「天皇」は7世紀後半頃から使われた呼び名であることを説明する。</p> <p>生徒：「名称は定まっていないし、8世紀に書かれた歴史書に記載はあっても、古墳が造られたのが4世紀後半だとしたら、この古墳はだれのものか怪しい…。」</p> <p>・陵墓は宮内庁の管轄であることを説明する。「仁徳天皇陵古墳（大仙古墳）」は幕末までに陵墓として確定していること、文化財保護法では、第2条文化財の定義に「古墳」が入っていることに触れる。</p>	
まとめ5	<p>・授業を受けて、気付いたことをまとめる。</p>	<p>・本時の目標をもう一度説明する。</p>	<p>・授業で気付いたことをまとめる。</p>

分			
---	--	--	--

3. その他（授業のポイントとなる板書計画や授業スライド、資料など）

- ・別紙資料に授業プリントあり（NO, 4）

参考文献

- ・高木博志・山田邦和（2011年）
『歴史の中の天皇陵』思文閣出版
- ・「陵墓限定公開」40周年記念シンポジウム実行委員会（2021年）
『文化財としての「陵墓と世界遺産」－「陵墓限定公開」40周年記念シンポジウム』
新泉社
- ・今尾文昭・高木博志（2017年）
『世界遺産と天皇陵古墳を問う』思文閣出版

世界遺産を素材とした授業事例⑤

学校種別 高等学校
 学年 高校3年生
 科目 地理A

1. 単元名

生活圏の諸課題と地理的考察

(世界遺産検定3級公式テキストを副読本として使用)

2. 本時について

(1) 本時の主題

身近な地域の地理的課題と地域調査

(2) 本時の目標

百舌鳥・古市古墳群がもたらす経済効果について理解する。

(3) 本時の展開

	学習内容・学習活動	指導上の工夫	評価
導入 5分	・前時の復習をする。	・前回の内容を思い出させる。	・授業に積極的に参加する。
展開 40分	<p>・世界遺産登録による特需景気についてまとめられた新聞記事を読み、経済効果について紹介されたテレビ番組を視聴する。</p> <p>・世界遺産の観光地化による問題点についてまとめられた文章を読み、自分の意見をまとめる。</p> <p>・地元大阪の世界遺産である「百舌鳥・古市古墳群」を学んだことを踏まえ、自分なり</p>	<p>・世界遺産登録によって、どれぐらいの経済効果があるのかを理解させる。</p> <p>生徒：「百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録されただけで、1000億円の経済効果があると書かれている。」</p> <p>生徒：「古墳目当てにそんない観光客が来るの？」</p> <p>・経済効果について学んだあとに、行き過ぎた観光地化は、危機遺産になることを理解させ、自分の意見をまとめさせる。</p> <p>・学んだことを踏まえて、地元大阪の世界遺産をアピールする。</p>	<p>・授業に積極的に参加する。</p> <p>・自分の意見をしっかりとまとめる</p>

	にアピールをさせる。		
ま と め 5 分	・授業を受けて、気付いたことをまとめる。	・本時の目標をもう一度説明する。	・授業で気付いたことをまとめる。

3. その他（授業のポイントとなる板書計画や授業スライド、資料など）

- ・別紙資料に授業プリントあり（NO, 5）

参考文献

- ・社団法人日本ユネスコ協会連盟（2008年）

『世界遺産年報2008 No. 13』日経ナショナル ジオグラフィック社

世界遺産の基礎知識

(世界遺産検定テキストP. 11～P. 24)

☆目標☆

- ・世界遺産の概要について理解しよう。

○世界遺産とは○

- (① 世界遺産) … (② 顕著な普遍的価値) をもつ自然や文化財を
(③ 世界遺産条約) に基づき (④ 世界遺産リスト) に
記載して国際的に守ってゆくもの
- (② 顕著な普遍的価値) …人類全体にとって現在だけでなく将来世代にも共通した重要性をも
つ価値
- (⑤ 文化遺産) …人類の歴史が生み出した記念物や建造物群・文化的景観など
- (⑥ 自然遺産) …地球の生成や動植物の進化を示す地形や景観・生態系など
- (⑦ 複合遺産) … (⑤ 文化遺産) と (⑥ 自然遺産) 両方の価値を兼ね備
えているもの

世界の世界遺産数… (⑧ 1154) 件 ※2022年4月時点

日本の世界遺産数… (⑨ 25) 件 ※2022年4月時点

※1972年に (⑩ ユネスコ) 総会で (③ 世界遺産条約) は採択された。

(③ 世界遺産条約) は、それまで別のものと考えられてきた (⑪ 文化) と (⑫ 自然) を、初めてひとつの条約の中で保護。遺産を国際的に保護することを目的としているが、遺産の保護・保全の義務と責任は、(⑬ 遺産保有国) にある。

※ (③ 世界遺産条約) の理念が誕生するきっかけは、エジプトの (⑭ アスワン・ハイ・ダム) の建設が大きく



出典：世界遺産検定事務局『きほんを学ぶ世界遺産100世界遺産検定3級公式テキスト』より

関係している。ダムが完成すると、古代エジプト文明の遺産

であるアブ・シンベル神殿などがダム湖に沈んでしまう。そこで (⑩ ユネスコ) は、世界に

向けて遺産救済キャンペーンを展開し、約50か国の賛同の下、神殿の移築・保存が行われた。

※ (⑩ ユネスコ) 憲章の前文に「戦争は人の心の中に生まれるものだから、人の心の中にこ

そ、(⑮ 平和のとりで) を築かなければならない」という理念が掲げられている。

※ (④ 世界遺産リスト) に記載されるためには、全10項目からなる登録基準のいずれかひとつ

以上に当てはまる必要がある。

登録基準

- (i) 人類の創造的資質を示す傑作。
- (ii) 建築や技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展において、ある期間または世界の文化圏内での重要な価値観の交流を示すもの。
- (iii) 現存する、あるいは消滅した文化的伝統または文明の存在に関する独特な証拠を伝えるもの。
- (iv) 人類の歴史上において代表的な段階を示す、建築様式、建築技術または科学技術の総合体、もしくは景観の顕著な見本。
- (v) ある文化（または複数の文化）を代表する伝統的集落や土地・海上利用の顕著な見本。または、取り返しのつかない変化の影響により危機にさらされている、人類と環境との交流を示す顕著な見本。
- (vi) 顕著な普遍的価値をもつ出来事もしくは生きた伝統、または思想、信仰、芸術的・文学的所産と、直接または実質的関連のあるもの。（この基準は、他の基準とあわせて用いられることが望ましい。）
- (vii) ひととき優れた自然美や美的重要性を持つ、類まれな自然現象や地域。
- (viii) 生命の進化の記録や地形形成における重要な地質学的過程、または地形学的・自然地理学的特徴を含む、地球の歴史の主要段階を示す顕著な見本。
- (ix) 陸上や淡水域、沿岸、海洋の生態系、また動植物群集の進化、発展において重要な、現在進行中の生態学的・生物学的過程を代表する顕著な見本。
- (x) 絶滅の恐れのある、学術上・保全上顕著な普遍的価値をもつ野生種の生息域を含む、生物多様性の保全のために最も重要かつ代表的な自然生息域。

出典：世界遺産検定事務局『きほんを学ぶ世界遺産100世界遺産検定3級公式テキスト』より

このプリントの気付き

☆目標☆

- ・ Google Earth を使って世界遺産を調べてみよう。

○世界遺産を調べてみよう○

・ Google Earth で見た世界遺産名を書き、見た感想も含めて30字以上で説明してみよう。

世界遺産名：

説 明：

世界遺産名：

説 明：

世界遺産名：

説 明：

このプリントの気付き

第2編 生活圏の諸課題と地理的考察

第3章 身近な地域の地理的課題と地域調査

- 1 地域調査の方法とその手順、2 地域調査をしてみよう、3 調査のまとめ方と地図づくり
- 4 調査からわかったことを共有しよう (P. 166 ~ P. 178)

☆目標☆

- ・百舌鳥・古市古墳群の価値を調べてみよう。

○百舌鳥・古市古墳群を調べよう○

※「(① 百舌鳥・古市古墳群)」は、大阪府(② 堺市)にある「(③ 仁徳天皇陵古墳)」と(④ 藤井寺市・羽曳野市)にある「(⑤ 誉田御廟山古墳)」などの45件49基で構成されています。この2つの古墳群に日本最大の古墳があることに加え、(⑥ 前方後円墳・帆立貝形墳・円墳・方墳)という大小さまざまな4種類の古墳が見られるということがあります。このことから、この古墳群を通して日本の古墳時代の個人の権力の大きさや社会的な権力の構成などを証明できると考えられています。また関西地方で唯一世界遺産のなかった、「(⑦ 大阪府)初!」の世界遺産としても注目を集めています。

○評価基準○

(i)	人間の創造的才能を表す傑作である。
(ii)	建築、科学技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展に重要な影響を与えた、ある期間にわたる価値観の交流又はある文化圏内での価値観の交流を示すものである。
(iii)	現存するか消滅しているかにかかわらず、ある文化的伝統又は文明の存在を伝承する物証として無二の存在(少なくとも希有な存在)である。
(iv)	歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本である。
(v)	あるひとつの文化(または複数の文化)を特徴づけるような伝統的居住形態若しくは陸上・海上の土地利用形態を代表する顕著な見本である。又は、人類と環境とのふれあいを代表する顕著な見本である(特に不可逆的な変化によりその存続が危ぶまれているもの)。
(vi)	顕著な普遍的価値を有する出来事(行事)、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接又は実質的関連がある(この基準は他の基準とあわせて用いられることが望ましい)。

☆評価基準iii：古墳は日本各地に16万基存在するもの

の、日本古代の古墳時代の文化を代表し、また類まれな物証を提供するもの

のが(① 百舌鳥・古市古墳群)である。45の構成資産は、この時代の

(⑧ 社会政治的)構造、(⑨ 社会的階層)差および高度に洗練された葬送体系を証明している。

☆評価基準iv：(① 百舌鳥・古市古墳群)は、古代(⑩ 東アジア)の墳墓築造のひとつ

の顕著な類型を示すものである。古墳、およびその有形の属性である土像、濠、幾何学的な段築をもち、石で補強した墳丘は、この歴史的に重要な時代における社会階層の形成のうえで顕著な役割を果たしたものである。



	仁徳天皇陵古墳	クフ王のピラミッド	曩の始皇帝陵
全長	約486m	約230m	約350m
高さ	約35.8m	約146m	約76m
体積	約140万㎡	約260万㎡	約300万㎡

出典：世界遺産検定『世界遺産ニュースレター2019①』より

のが(① 百舌鳥・古市古墳群)である。45の構成資産は、この時代の

(⑧ 社会政治的)構造、(⑨ 社会的階層)差および高度に洗練された葬送体系を証明している。

☆評価基準iv：(① 百舌鳥・古市古墳群)は、古代(⑩ 東アジア)の墳墓築造のひとつ

の顕著な類型を示すものである。古墳、およびその有形の属性である土像、濠、幾何学的な段築をもち、石で補強した墳丘は、この歴史的に重要な時代における社会階層の形成のうえで顕著な役割を果たしたものである。

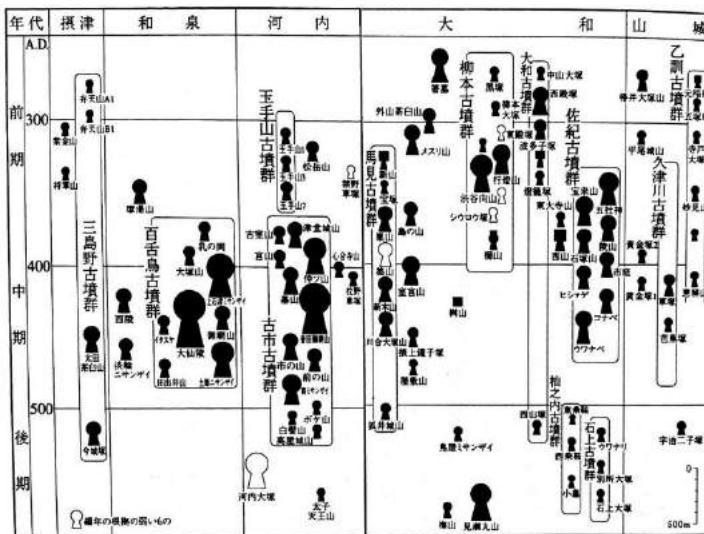


図2 白石太郎による大型前方後円墳の編年(『古墳とヤマト政権』文春新書、1999年)



図3 百舌鳥古墳群の分布 (堺市立歴史文化財センター「百舌鳥古墳群守山塚古墳」, 1998年/一部改変)



図4 古市古墳群の分布 (堺市立歴史文化財センター「神代 巨大古墳の時代」1998年)

このプリントの気付き

第2編 生活圏の諸課題と地理的考察

第3章 身近な地域の地理的課題と地域調査

- 1 地域調査の方法とその手順、2 地域調査をしてみよう、3 調査のまとめ方と地図づくり
4 調査からわかったことを共有しよう (P. 166 ~ P. 178)

☆目標☆

- ・百舌鳥・古市古墳群の登録について調べてみよう。

○百舌鳥・古市古墳群を調べよう○

- (① 真正性) : 文化遺産に求められる概念で建造物や景観などが形状や意匠、素材、用途、機能などがそれぞれの文化的背景の独自性や伝統を継承していることが求められる。
- (② 完全性) : 全ての世界遺産に求められる概念で、世界遺産の顕著な普遍的価値を構成するために必要な要素が全て含まれ、また長期的な保護のための法律などの体制も整えられていることが求められる。

表1 小学校教科書の天皇陵古墳呼称(2015年度から使用)

出版社・教科書名	呼称等
教育出版 小学社会 6上	大仙(仁徳陵)古墳 大山古墳とも表されます
東京書籍 新編新しい社会 6年上	大仙(仁徳陵)古墳
日本文教出版 小学社会 6年上	大仙(仁徳陵)古墳
光村出版 社会 6	大山古墳 仁徳天皇の墓と伝えられる

表2 中学校教科書の天皇陵古墳呼称(2016年度から使用)

出版社・教科書名	呼称等
育鵬社 新編新しい日本の歴史	大仙古墳(仁徳天皇陵)
教育出版 中学社会 歴史	大仙古墳(大山古墳、伝仁徳天皇陵)
清水書院 中学歴史	大山古墳 仁徳天皇陵とされているもの
自由社 新版新しい歴史教科書 中学社会	仁徳天皇陵(大仙古墳)
帝国書院 中学生の歴史	大仙(大山)古墳
東京書籍 新編新しい社会 歴史	大仙古墳(仁徳陵古墳)
日本文教出版 中学社会 歴史的分野	大仙(仁徳陵)古墳
学び舎 ともに学ぶ人間の歴史 中学社会歴史的分野	大仙古墳

表3 高等学校教科書の天皇陵古墳呼称(2014年度から使用)

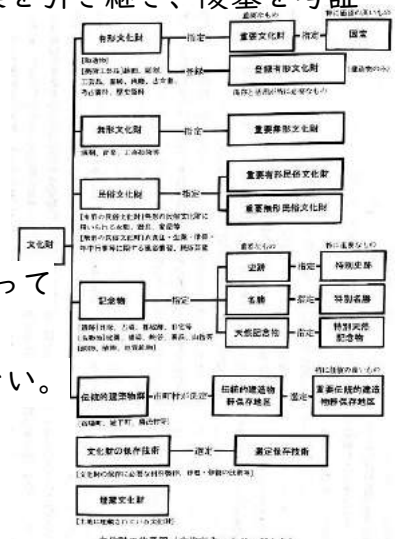
出版社・教科書名	呼称等
実教出版 高校日本史B	大仙古墳(伝仁徳陵) 誉田御廟山古墳(伝応神陵)
実教出版 日本史B	大仙陵古墳(伝仁徳陵) 誉田御廟山古墳(伝応神陵)
清水書院 高等学校日本史B最新版	大山古墳 仁徳天皇陵と伝えられ… 誉田御廟山古墳(伝神天皇陵)
東京書籍 新選日本史B	大仙陵古墳(伝仁徳陵) 誉田御廟山古墳(伝応神陵)
明成社 最新日本史	仁徳天皇陵(大仙陵古墳) 伝神天皇陵(誉田御廟山古墳)
山川出版社 高校日本史	大仙陵古墳(仁徳天皇陵古墳)
山川出版社 詳説日本史	大仙陵古墳(仁徳天皇陵古墳) 誉田御廟山古墳(伝神天皇陵古墳)
山川出版社 新日本史	大仙陵古墳(仁徳陵) 誉田御廟山古墳(伝神陵)

- (③ 古事記) …712年に天皇系譜や皇室の伝承などを筆録して当時の天皇へ献上
- (④ 日本書紀) …720年に完成した国家成立史
- (⑤ 古墳時代) …4～7世紀大和政権時代に栄えた
- (⑥ 大王) …初め王と呼ばれていた大和政権の首長は5世紀頃より (⑥ 大王) と呼ばれて7世紀後半に天武天皇の頃から (⑦ 天皇) の称号が始まった

※古墳のうち、天皇陵を始めとする皇室関係の陵墓は、皇室の私的な墓であるという扱いであり、皇室の許可、すなわち皇室の担当官庁である (⑧ 宮内庁) の許可が必要。

○ (⑧ 宮内庁) 陵墓担当者のお話し…

- ・ (⑨ 明治時代) 以後に確定された陵墓は20陵。それ以外は幕末までに確定。
- ・ (⑨ 明治時代) 以後は、明治政府が (⑩ 徳川幕府) の事業を引き継ぎ、**陵墓を考証・確定・整備している。**
- ・ 確定根拠は、文献・伝承・実地調査など。
- ・ 陵墓の場合は、(⑧ 宮内庁) が陵墓として十分管理保護に当たっているから、現段階では (⑪ 史跡指定) によって保存を図る必要はない。



(⑫ 文化財保護法) …国宝その他芸能などの国家的保護を行なう

→第2条 文化財の定義「貝塚、(⑬ 古墳)、都城跡、城跡、旧宅その他の遺跡で我が国にとって歴史上又は学術上価値の高いもの」が文化財である

I. これらのことが議論される中で、果たして (⑭ 百舌鳥・古市古墳群) は世界遺産登録にふさわしいのか、自分の意見を書いてみよう。

※近年では、陵墓の調査・公開などの情報公開も進んできている。

このプリントの気づき

第2編 生活圏の諸課題と地理的考察

第3章 身近な地域の地理的課題と地域調査

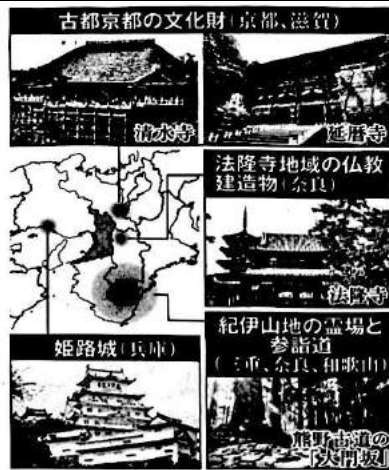
- 1 地域調査の方法とその手順、2 地域調査をしてみよう、3 調査のまとめ方と地図づくり
- 4 調査からわかったことを共有しよう (P. 166~P. 178)

☆目標☆

・百舌鳥・古市古墳群の経済効果について調べてみよう。

○「せやねん! (百舌鳥・古市古墳群特集)」○

I. 「せやねん! (百舌鳥・古市古墳群特集)」と次の新聞記事(2018年産経新聞)を読み、世界遺産の経済効果について自分の意見を書いてみよう。



近畿の主な世界遺産

世界遺産勧告

国連教育科学文化機関(ユネスコ)の諮問機関イコモスによる勧告で、世界文化遺産登録がほぼ確実なことが百舌鳥・古市古墳群。登録が正式に決まれば、大阪府では初の世界文化遺産となる。2025年大阪・関西万博の開催も決まり、インバウンド(訪日外国人客)数が増加の一途を辿る大阪。登録による経済効果が1千億円を越えるという試算もあり、地元への期待も高まっている。(鈴木俊輔、吉園在) 11面参照

最後の空白地帯
国内の世界文化遺産は18カ所。近畿では平成5年に国内で初めて登録された姫路城(兵庫県)、法隆寺地域の仏教建造物(奈良県)など5カ所があり、大阪は近畿唯一の空白地帯だった。近年、大阪へのインバウンド数は増加の一途を辿り、30年には来客数最高約1200万人を記録したが、多くが市内に集約している。公益財団法人「大阪観光局」が同年7月、関西国際空港で約1000人を対象に訪れた観光地を調査した結果、上位を占めたのは道頓堀(900人)、

古墳群 特需に沸く

経済効果1000億円試算 / 熊野古道と観光セットも

大阪府は大阪市と関西空港の中間にあるが、訪日客に通過されることが多い。「堺市は大阪市と関西空港の中間にあるが、訪日客に通過されることが多い」と語るのは、公益財団法人「堺観光コンベンション協会」の担当者。同古墳群のメインとなる仁徳天皇陵古墳(大山古墳)を持つ堺市は、世界遺産登録を契機に、関西空港から堺市を経由し大阪市へと向かう新たな観光ルートが定着することを期待する。

企業PR本格化
百舌鳥・古市古墳群は堺市の百舌鳥エリアと、羽曳野市、藤井寺市の古市エリアから構成される。百舌鳥エリアを沿線に持つ南海電鉄は、昨年2月に公表した中期経営計画に同古墳群を活用した新たな観光需要の創出を盛り込んだ。沿線にある世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」と合わせた観光プランの開発も視野に、「エリアを牽引してあげることができるといい準備していく」とする。

古市エリアを走る近鉄も、6月に「目指せ!世界

文化遺産を大阪に」と題した6つの古墳をめぐるウォーキングイベントを企画。大阪府も周辺地域の歴史や文化に触れる同古墳群の周遊ルートを決定することを決め、4月に委託先の民間事業者を選定。観光客に向けたPRを本格化させる。

観光客増の好機
堺市の公益財団法人「堺都市政策研究所」が公表した試算では、同古墳群が世界遺産に登録された場合、堺、羽曳野、藤井寺の3市への観光客数は、27年度への観光客数は約1.8倍に当たる約20万人と推計。経済効果は府全体で約1005億8400万円に及ぶという。

実際、他の世界文化遺産では登録決定後に観光客が急増した。29年に登録が決定した「神宿る鳥」(宗像・沖ノ島と関連遺産群)「福岡県」では約3割増加し、現在は年間約100万人が訪れる一大観光地だ。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」(長崎・熊本県)でも、登録が決まった昨年7月以降の9カ月間で前年比5割増となる約69万人が来訪した。

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録が正式決定されるのは6月末から7月の見通し。堺観光コンベンション協会は今夏、観光案内所の営業時間を延ばすことやボランティアの増員などを検討しており、担当者は「多くの観光客に堺を訪れてもらうチャンス。爆発的な増加につなげたい」と話している。

大阪城(720人)、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(496人)。同古墳群を訪れたと回答したのはわずか1人だった。「堺市は大阪市と関西空港の中間にあるが、訪日客に通過されることが多い」と語るのは、公益財団法人「堺観光コンベンション協会」の担当者。同古墳群のメインとなる仁徳天皇陵古墳(大山古墳)を持つ堺市は、世界遺産登録を契機に、関西空港から堺市を経由し大阪市へと向かう新たな観光ルートが定着することを期待する。

○世界遺産 観光問題○

(① 危機遺産) —— (② 行き過ぎた観光地化や都市開発)

(③ 持続可能な観光計画) …2001年に作成された「世界遺産を守る持続可能な観光計画」

目的：世界遺産の価値を (④ 保護) し、かつ、(⑤ 観光) による脅威を減らすために、管理体制をサポートしていくこと。

Ⅱ. 世界遺産の観光地化について、次の文を読み、自分の意見をまとめよう。

観光地化による問題点

世界遺産登録は、決して観光地化を望むものではなく、また観光客誘致の為でもなく、あくまで顕著な普遍的価値のある世界の宝物を未来に伝えていく為に「保存」をしていくというものである。しかし、世界の突出した名所旧跡や、大自然が軒並み登録されていくにあたって、もともとの世界的観光地と重なる部分は当然である。また、新たに世界遺産に登録されることによって、観光的にあまり有名でなかった物件すらも、一気にメジャーな観光地と知れ渡っていくのも昨今の世界遺産に対する一般的認識上、止むを得ない。現在の観光地と世界遺産の関係は、観光地に世界遺産のお墨付きをもらうようなもので、盲目的に世界遺産＝素晴らしい観光地のような図式が出来上がりつつあるような気がする。また、地方自治体においても、観光客を呼び込む道具として、世界遺産登録を目指している動きも目立つ。白川郷の合掌造り集落などは、世界遺産に登録されてからは爆発的に観光客が増え、それにより土産物屋が林立し、田畑が駐車場に替わって行き、景観自体も昔の素朴な姿から様変わりしている。また、押し寄せる車の渋滞の排気ガスの影響も軽くは無い。2007年に登録された石見銀山は、登録後は30倍以上の観光客が押し寄せてきている。反面、防火のためのスプリンクラーの整備や、資料館の新設などの設備も整っていき、登録される効果も表れている。屋久島では以前は直接接触することも出来た「縄文杉」が、大勢の観光客が踏みしめることにより根が傷み、枯れかけたこともある。その為、今は離れたところから見るこしか出来ない。一番の問題は、世界遺産に登録されただけで、その歴史的・文化的な重要性の勉強をすることもなく、ブームに乗って遊びにくる大量の観光客の「質」にあると思う。そのブームを煽っているテレビ・新聞等のメディアにも問題は大きい。海外においては、観光客の立ち入りが禁止になっていたり、入場制限を厳しく規定している物件も少なく無い。遺産を守るための措置として止むを得ない部分もあるが、個人的には見ることも感じることも出来ないような物件には全く興味が持てない。なにより貴重な遺産を目の当たりにして、悠久の歴史を感じたり、この世のものとは思えない大自然の中で地球の驚異を感じたりすることが、観光としての醍醐味であると思う。観光の影響もあり危機遺産に登録される事態に陥っている貴重な物件もある。このような問題に対応するため、世界遺産委員会では「世界遺産を守る持続可能な観光計画」がまとめられている。この「持続可能」という部分は非常に大事である。

一過性のブームのようなものではなく、また（真面目な）観光客を排除するものでなく、将来にわたって、観光をすることが出来るという考え方を、国も行政も全ての世界遺産に対して推進して欲しいものである。

Ⅲ. 百舌鳥・古市古墳群をどのようにアピールすることが大切か、自分の考えを書いてみよう。

このプリントの気付き